

2023  
年度

# 技術管理者等 スキルアップ 研修会

技術管理者が廃棄物処理施設を安全で安定的、効率的に管理するためには、高度な専門知識が必要であり、技術革新や社会情勢の変化を把握しておくことも非常に大切です。こうした技術管理者の継続学習と自己研鑽の場として、行政動向や新技術等の情報を提供するのがスキルアップ研修会です。

廃棄物処理に関わる民間の方、行政の方、どなたでも参加可能です。

## 対面研修

### 福岡会場

日本環境衛生センター西日本支局  
(大野城市白木原3-5-11)



### 岡山会場

岡山県農業共済会館  
(岡山市北区桑田町1-30)

●ごみ処理関係	11月7日火
●最終処分場関係	11月8日水
●し尿・汚泥再生処理関係	11月9日木

●ごみ処理関係	11月29日水
●最終処分場関係	11月30日木
●し尿・汚泥再生処理関係	12月 1日金

### 注目!

対面研修では、事前に頂いた質問にお答えするQ&Aコーナーもございます!  
当日個別相談にも対応します。(日頃のお悩みに専門家がお答えします!)

### インターネット研修(オンデマンド配信)

福岡会場での研修の様子を、オンデマンド配信いたします!お好きな時間に、どこからでもアクセスし配信期間中何度でも「技術管理者等スキルアップ研修会」を視聴することができます。



申込締切日: 2024年2月15日木  
配信期間: 2024年1月22日月  
～2024年3月 8日金

※修了証の発行はございません。Q&Aコーナー、個別相談は対面研修のみの特典です。

研修内容は裏面をご覧ください。

【事務局】(一財)日本環境衛生センター 西日本支局 環境事業部 調査・研修課

〒816-0943 福岡県大野城市白木原3-5-11 TEL: 092-593-8226 FAX: 092-572-1326

## 研修内容

### ごみ処理関係分科会

#### 今後の社会を見据えた DXと広域化

講 義1	廃棄物処理施設の整備等にかかる低コスト研究会報告(仮題) 建設費等が高騰する焼却施設の建設費等の削減について、現状における課題と今後の方向性を取りまとめ環境省へ提出した研究会報告の詳細を説明。
事例発表1	ごみ処理広域化における中継施設の設置メリット、および施設事例のご紹介 人口減少に伴いごみ処理施設広域化が進展している現状において、重要性が増している中継施設の具体的な設置事例を紹介。
事例発表2	中継施設の維持管理について(仮題) 長年に亘る中継施設の維持管理実績をもとに、維持管理のポイント、長期運用のポイント等を紹介。
講 義2	ごみ処理に関する脱炭素とDXについて(仮題) 2050年カーボンニュートラルに向けた脱炭素技術、及び、効率的な施設運営に資するDX技術について紹介。
Q&A セッション	受講者の皆様より事前にいただいたご質問に、この場で講師が回答いたします。 皆様の日ごろの疑問・質問・お困りごとをお気軽にお寄せください。

※Q&Aセッションはインターネット研修には含まれません。

### 最終処分場関係分科会

#### 様々な形式における処分場の 維持管理

講 義1	最終処分場の構造と維持管理 最終処分場の構造と維持管理上の留意点や課題を解説する。
事例発表1	海面最終処分場の維持管理(仮題) 横浜市が所管する南本牧第5廃棄物最終処分場をはじめとする海面処分場の維持管理のポイントや延命化事例について紹介する。
事例発表2	調整中
講 義2	最終処分場の維持管理と盛土規制法(仮題) 最終処分場における盛土施工の留意点や法規制について研究成果を交えて解説する。
Q&A セッション	受講者の皆様より事前にいただいたご質問に、この場で講師が回答いたします。 皆様の日ごろの疑問・質問・お困りごとをお気軽にお寄せください。

※Q&Aセッションはインターネット研修には含まれません。

### し尿・汚泥再生処理関係分科会

#### 今後の社会を見据えた 施設整備の方向性

講 義1	廃棄物処理施設整備の方向性についてー国の新たな廃棄物処理施設整備計画よりー(仮題) 令和5年6月に閣議決定された廃棄物処理施設整備計画の概要と、生活排水処理に関するポイントを説明。
講 義2	汚泥再生処理センター等施設整備の計画・設計要領2021改訂版について(計画要領編その2) 昨年に引き続き、「汚泥再生処理センター等施設整備の計画・設計要領2021改訂版」のうち、発注手続き等に関するポイントを説明(計画要領編 第5～7章)。
事例発表1	し尿処理施設におけるBCPについてーJEMA版事業所BCP改訂のポイントー(仮題) 2023年4月に改訂された「JEMA版事業所BCP」について、改訂のポイント、運用事例、気候変動対応策等、BCP(事業継続計画)のポイントを説明。
講 義3	し尿処理施設におけるDXやIT技術について(仮題) マンパワーが不足している現場を助ける省力化の技術・省エネ技術等、今後のし尿・汚泥再生処理センターを支える技術を紹介。
Q&A セッション	受講者の皆様より事前にいただいたご質問に、この場で講師が回答いたします。 皆様の日ごろの疑問・質問・お困りごとをお気軽にお寄せください。

※Q&Aセッションはインターネット研修には含まれません。

### 受講料 及び 申込み方法

「日本環境衛生センター」ホームページよりご確認ください。  
➡➡➡ https://www.jesc.or.jp/

日本環境衛生センター



◀技術管理者等  
スキルアップ  
研修会QRコード